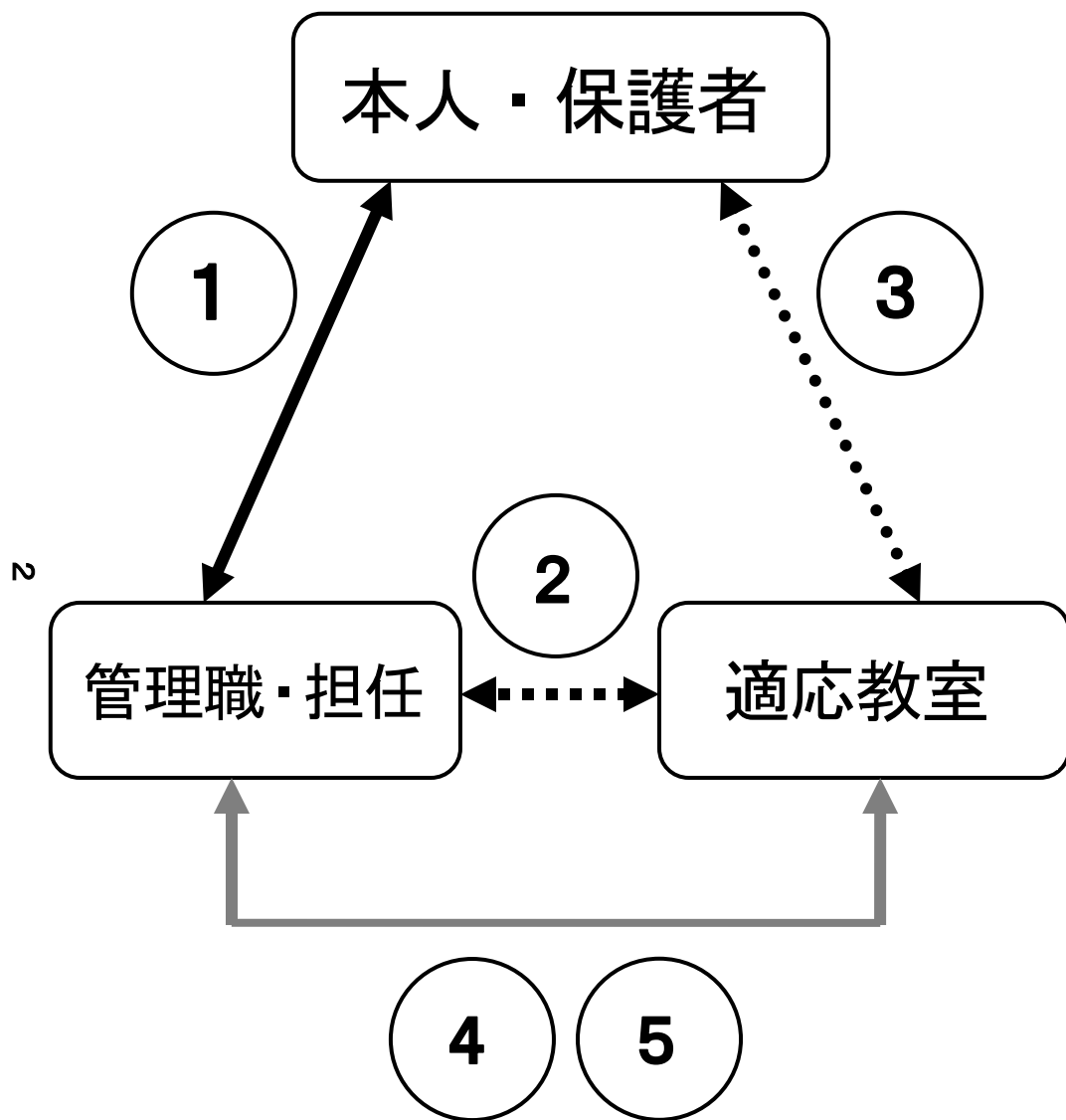


適応教室入級までの流れ



① 学校と家庭の話し合い

適応教室を利用するかどうか、管理職および担任、本人、保護者で話し合ってください、適応教室を利用する目的と課題を検討します。

② 入級面接の日程調整

担任が保護者と入級面接の希望日を調整し、適応教室に連絡します。

③ 入級親子面接

本人と保護者に適応教室へ来ていただき、指導主事と指導員が入級手続き資料（P6～10）を参考にしながら、それぞれに家庭での様子や学校生活について思っていることなどを確認します。その後、本人と保護者と適応教室の利用方法について相談し、通級日を決定します。

なお、その後の支援として、小集団活動と並行してカウンセリング等の個別支援を提案させていただいております。詳しくは、別紙（P13 相談支援について）をご参照ください。

正式入級を希望される場合、面接終了時に保護者には、適応教室入級依頼書（様式1）を、担任には、適応教室入級申請書（様式2）をお渡しします。

④ 入級担任面接

担任が適応教室へ来て、指導主事と指導員で①の内容を確認するとともに、学校の意向を聞き、支援や連携の方法を検討します。

※適応教室への利用を迅速に進めるため、通級後に日時を設定することもあります。

⑤ 正式入級への手続き（体験入級）

正式入級には手続きが必要です。正式入級を希望される場合、保護者は様式1に記入し、学校長へ提出してください。学校が様式2と、保護者からの様式1とを合わせて教育センターへ提出し、両書類提出完了をもって正式入級となります。